



◆十月生まれの人

- 二日 満留 利哉
- 六日 新原 剛
- 八日 井上 裕介
- 二十八日 立元 美咲

◆十一月生まれの人

- 一日 窪田 裕一
- 八日 中久保三郎
- 二十四日 盛 恒治
- 二十五日 中村 武治
- 二十六日 榎田 範男
- 二十七日 鮫島 覚
- 二十八日 馬場 昭司

- 総務部 立元美咲
学ぶこと笑顔でいることを忘れず、いろいろなことに挑戦していける一年にしたいです。
- 住宅事業部 新原剛
一日24時間では全く足りない!と思えるくらい充実して楽しい一年にできるような日々精進していきます。
- 総務部 井上裕介
周りの方々に元気を与えられるように、まずは自分自身が心も体も元気で一年を過ごしたいです。
- 管理部 盛恒治
54から55への1年、頑張れたかな? 次の1年へ向けGO!
よくやった!よくやった!こうじ! がんばれ!がんばれ!こうじ!

10月度のこぎれい大作戦の頃は、国分平野に黄金色に輝く田園風景が一面で見られましたが、11月度の時はほぼ刈り取られて、その風情も無くなりました。10月度は10月14日に今年2回目の検校橋上流堤防の草刈りを実施し、検校橋からの河川景観が非常によくなりました。

11月度は11月19日に実施し、中旬にもかかわらず、汗をかきながらの道路沿いの草刈り作業になりました。国分敷根交差点付近及び剣神社境内を含む周辺の掃除について

10月度・11月度こぎれい大作戦

はいつもの通り実施しました。社員の皆さんご苦労様でした。



編集後記

最近のテレビや新聞で、とても気になることがある。幼児への虐待や親族間でのいさかいや、更には傷害事件などの報道。痛ましく悲しい報道を見聞きするたびに、どうしてこんな世の中になったのだろうと、考え込んでしまう。

確かに日本は戦後、世界に類を見ない経済発展を遂げてきた。生活様式も平均的に格段に向上し、物の豊かさが『幸せ』と思えばいい世の中になってしまった。先日、地元のお寺の報恩講に参詣する機会があった。その中でのお説教で、代々人々は先祖からの歴史や財産を引き継いできたが、一番大事なものは『心の相続』ではないだろうか、説かれた。

そのお話に同感するとともに、今ここにいる自分には両親で二人、祖父母で四人、更に10代もさかのぼれば1024人の先祖に支えられていることに、驚きと感謝の念でいっぱいになる。今は他人でも基をただせば、太古の昔は親戚なのかも? そんなこと思うと、痛ましい事件など起こらないような気がしてならない。

会社もいよいよ創立50周年を迎え、次へのステップを踏み出す年になる。社員一同、家族と思って支えあい助け合い、一致団結してまい進したいものだ。



一言格言

社会が発展するにしたがって、便利になりました。そのこと自体けつして悪いことではありません。問題は、便利になったぶん努力の精神を忘れ、暗黙の秩序が失われてきたことです。秩序が失われると、どこまでも欲望が膨らみ、不満だけが蔓延するようになります。

【暗黙の秩序】

鎌山秀三郎先生語録より

新入社員紹介



鎌田建設 土木部
なかしま こうじ
中嶋幸二氏

■ 発行

鎌田建設株式会社
〒899-4462
鹿児島県霧島市国分敷根141
TEL0995-46-3000
FAX0995-46-3114

■ ホームページアドレス

http://www.k-kamada.com/

■ Eメール

info@k-kamada.com

編集・発行 鎌田建設社報委員会

発行責任者 鎌田善政

発行日 平成28年12月

(隔月発行)